

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
前期	3	2	選択
担当教員			
豊島 泰子			
火3			
添付ファイル			

科目の概要	この授業では、地域（行政、産業、学校等）の健康水準を高めるため、公衆衛生看護管理の目的・構造・機能、専門的自律と人材育成の基本について講義する。また、地域アセスメント（地域診断）に基づいた事業化、施策化、社会資源の開発、地域包括ケアシステム構築のための知識について講義する。さらに健康危機（災害や感染症発生）時の保健師の役割について講義する。
授業の内容	<p>第1回 オリエンテーション（授業の進め方、成績評価の説明等） シラバスを事前に読んでおく 公衆衛生看護管理とは ・看護管理の定義、・基本となるもの 教科書p116～p122を読み、専門用語について調べておく</p> <p>第2回 公衆衛生看護管理の機能① 情報管理 ・個人情報保護法と情報公開、ICT（情報通信技術）活用の推進に伴う個人情報保護への対応 教科書p122～p127を読み、専門用語について調べておく</p> <p>第3回 公衆衛生看護管理の機能② 組織運営管理 ・組織とは、他部門との連携・協働、情報の共有、リスクマネジメント 教科書p128～p131を読み、専門用語を調べておく</p> <p>第4回 公衆衛生看護管理の機能③ 事例管理 ・個別事例のニーズ把握、支援体制、・継続支援</p> <p>第5回 公衆衛生看護管理の機能④ 地区管理① ・地域診断、地域診断による地区把握</p> <p>第6回 公衆衛生看護管理の機能④ 地区管理② ・地域ケアシステムづくり、地域ケアの質保証 教科書p148～p151を読み、専門用語を調べておく</p> <p>第7回 公衆衛生看護管理の機能③ 事業・業務管理 ・事業計画、事業計画の策定のプロセス 教科書p68～p90を読み、専門用語を調べておく</p> <p>第8回 公衆衛生看護管理の機能④ 予算管理 ・自治体のしくみ、・予算の仕組み 教科書p92～113を読み、専門用語を調べておく</p> <p>第9回 公衆衛生看護管理の機能⑤ 人事管理・人材育成 ・人材管理、人材育成 教科書p138～p148を読み、専門用語を調べておく</p> <p>第10回 地域ケアシステムづくり ・地域ケアシステムとは、地域ケアシステムの構築、ネットワーク 教科書p202～p216を読み、専門用語を調べておく</p> <p>第11回 公衆衛生看護管理の具体例 ・高齢者支援ネットワークづくりにおける看護管理 講義時指示出します。</p> <p>第12回 健康危機管理 健康危機管理とは、健康危機を起こす要因、リスクマネジメントの過程 講義時に指示出します。</p> <p>第13回 健康危機管理① ・災害発生時の保健活動 教科書p166～p174を読み、専門用語について調べておく</p> <p>第14回 健康危機管理② ・感染症発生時の保健活動 教科書p175～p186を読み、専門用語について調べておく</p> <p>第15回 保健師に求められる能力と管理機能 新任期、中堅期、管理期の各期における保健師に求められる能力 事前学修について、講義時に指示出します。</p> <p>定期試験</p>
学習到達目標	<p>①公衆衛生看護管理の目的と特徴について説明できる。</p> <p>②地域（行政、産業、学校等）の組織における公衆衛生看護の役割と責任について説明できる。</p> <p>③地域の健康水準を高めるための事業化、施策化、地域包括ケアシステム構築について説明できる。</p> <p>④健康危機管理時における保健師の役割について説明できる。</p>
授業の方法	【授業形態】 ・講義
成績評価の方法	【評価項目】

	・定期試験80%、授業態度10% レポート課題10%
教科書・テキスト	最新保健学講座5 公衆衛生看護管理論 平野かよ子 メジカルフレンド社
参考書	中村裕美子著(2020) 標準保健師講座・2 公衆衛生看護技術 医学書院 荒賀直子、後閑容子編集 公衆衛生看護学 j p 第5版 インターメディカル
授業時間外の学修について(事前・事後学習について)	第11～15回の講義終了時にレポート課題を提示する。
履修上の留意事項	公衆衛生看護管理機能は、ちょっと難しそうですが、興味を持って積極的な学習を期待します。
オフィスアワー	火曜日 12:30時～14:20
課題に対するフィードバックの方法	・その都度講義時に返却します。
実務経験	・行政機関での保健師活動の実践経験あり
その他	